平成１９年度における随意契約見直し計画のフォローアップ

平成２０年７月

独立行政法人　港湾空港技術研究所

1. 随意契約見直し計画と平成１９年度に締結した契約の状況

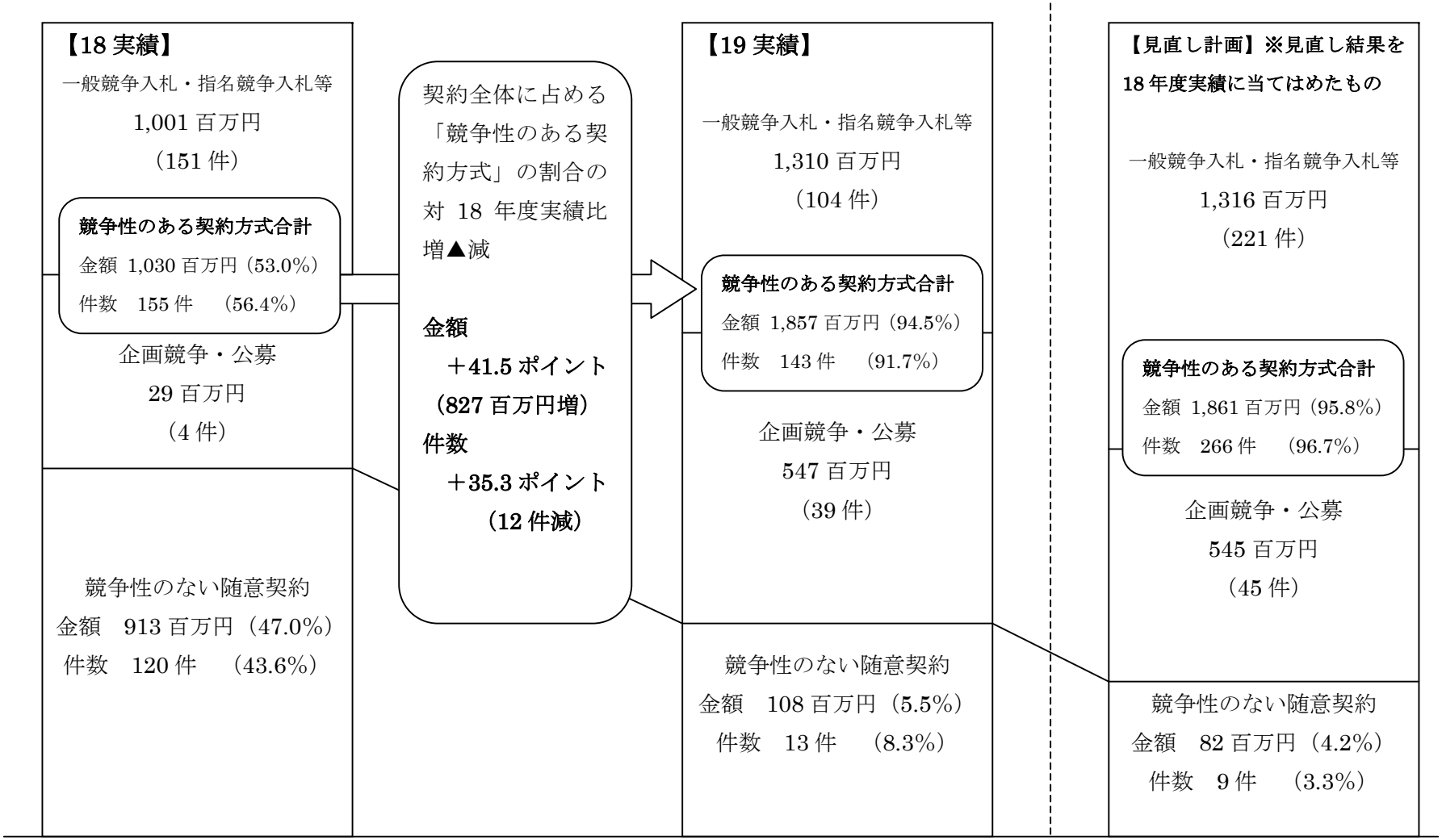
（単位：件、百万円）

	平成 18 年度		平成 19 年度		比較増△減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	151 （54.9%）	1,001 （51.5%）	104 （66.7%）	1,310 （66.7%）	△47 （△31.1%）	309 （30.9%）	221 （80.4%）	1,316 （67.7%）
企画競争・公募	4 （1.5%）	29 （1.5%）	39 （25.0%）	547 （27.8%）	35 （875.0%）	518 （1786.2%）	45 （16.3%）	545 （28.1%）
競争性のある契約（小計）	155 （56.4%）	1,030 （53.0%）	143 （91.7%）	1,857 （94.5%）	△12 （△7.7%）	827 （80.3%）	266 （96.7%）	1,861 （95.8%）
競争性のない随意契約	120 （43.6%）	913 （47.0%）	13 （8.3%）	108 （5.5%）	△107 （△89.2%）	△805 （△88.2%）	9 （3.3%）	82 （4.2%）
合　計	275 （100%）	1,943 （100%）	156 （100%）	1,965 （100%）	△119 （△43.3%）	22 （1.1%）	275 （100%）	1,943 （100%）

（注1）　計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

（注2）　比較増△減の（　）書きは、平成 19 年度の対前年度伸率である。

（参考）図表　随意契約見直し計画と平成 19 年度に締結した契約の状況



（注）『不落・不調の随意契約について、平成 18 年度は「競争性のない随意契約」に、平成 19 年度は「競争入札等」に整理している。』

2. 平成 19 年度において、随意契約から一般競争入札等、公募に移行した主な契約

①一般競争入札へ移行

（ア） 沿岸域波浪観測値整理業務　　2 百万円

（イ） 情報処理装置賃貸借・保守　　14 百万円

※　上記２件は、平成 18 年度と仕様内容が異なる。

②指名競争入札へ移行

該当なし。

③企画競争へ移行

該当なし。

④公募へ移行

（ア） 高速カメラ賃貸借及び設置・調整・撤去　4 百万円

（イ） 三次元水中振動台計測システム保守　　3 百万円

※　上記２件は、平成 18 年度と仕様内容が異なる。

3. （参考）契約形態別応札者数（平成 19 年度）

契約形態	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公募	
応札者数	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2 者以上	29	28%	0	0%	1	100%	0	0%
1 者以下	75	72%	0	0%	0	0%	38	100%
合　計	104	100%	0	0%	1	100%	38	100%